JENESYS

JENESYS2021　日フィリピン・オンライン交流
（日本語学習者）の記録

１．概要

【目的】フィリピンで日本語学習をする学生が、日本の高校生と学校生活や文化、地域の魅力などについて意見交換することにより、日本の歴史、社会、文化についてより深く理解し、その魅力を多くの人と共有することで、日本とフィリピン間の相互理解の向上と友好関係の強化を主目的に、本プログラムを実施しました。また、彼らにとって、将来、日本における留学、進学、就職の可能性を発見する契機となるよう、多様分野の視察が行われました。



【参加者】フィリピンの高校生、大学生・大学院生等　計 54 名

【訪問地】東京都、徳島県、宮城県

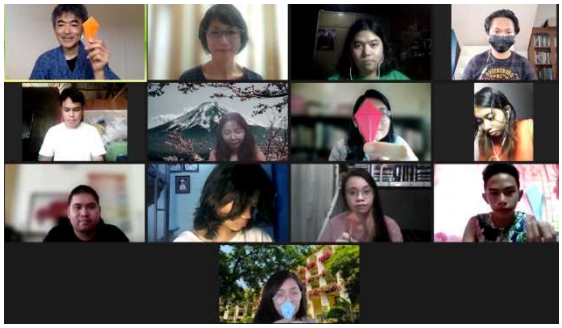
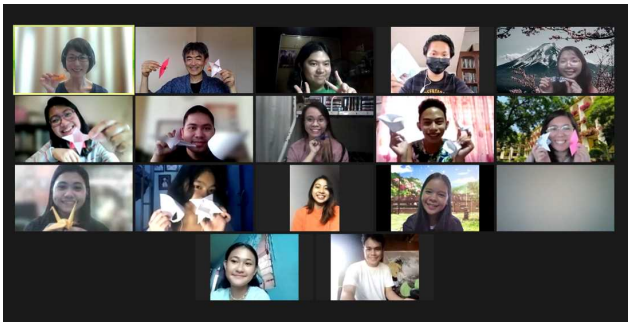
【日程】

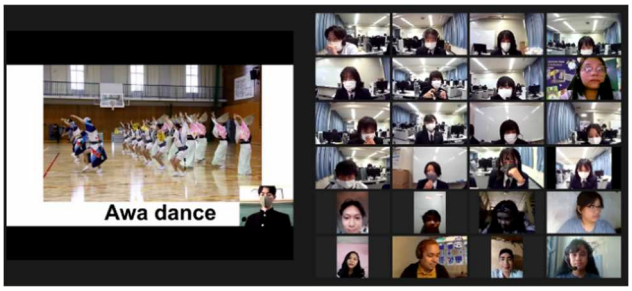
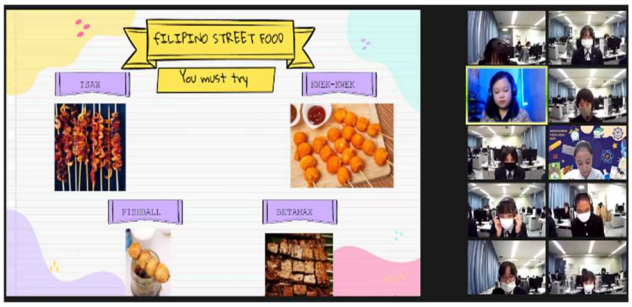
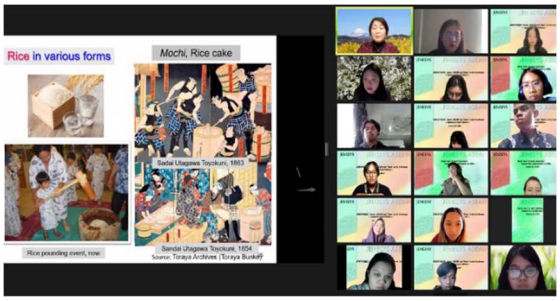
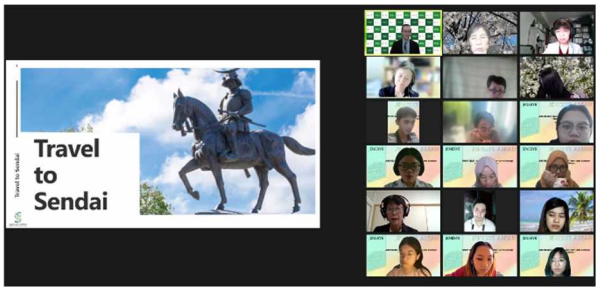
日付 訪問地	内容	参加者の質問・反応
以下 2 日間の参加人数：計 46 名		
2021 年 10 月 6 日 東京都	【日本文化体験】折り紙体験 講師：日本折紙協会認定講師　沓名輝政氏 1. 講師による折り紙の説明 2. 参加者による折り紙体験・質疑応答	講師が、クイズ形式で何を折っていると思うか質問をしたところ、参加者から様々な回答があり、答え合わせの時間も楽しんでいました。質疑応答では、「年下のいとこと一緒に折るおすすめの作品は何か」等、活発な質問があり、また参加者が過去に制作した折り紙作品を共有しました。
2021 年 11 月 2 日 徳島県	【学校交流】 徳島県立徳島商業高等学校ビジネス探究科 1. 各校生徒代表による挨拶 2. 各校による学校生活や地域の魅力、文化についてのプレゼンテーション発表 3. グループ別でのディスカッション交流 各校生徒代表による感想、挨拶	各校プレゼンテーション発表では、学校紹介や食べ物、地域の魅力や伝統文化等が動画やスライドで紹介され、参加者は興味津々な様子でした。また、グループディスカッション交流では、10 グループに分かれ、「将来の夢や進路（Future dream and study）」「友情と恋愛（Friendship and Love issues）」「アニメ（Anime）」「校則（Discipline）」の 4 つのテーマが設けられました。特にアニメの話題で盛り上がり、互いに質問や画像で紹介しながら相互理解

		を深めました。
以下 6 日間の参加人数：8 名（以下のプログラムは他のプログラムと合同で実施）		
2022 年 1 月 22 日 ～	【動画視聴】 1. 外務省挨拶 2. ホームビジット体験 3. 南三陸町からのメッセージ 4. 日本語学習	プログラムへの理解を深めるため、参加者は日本やプログラムに関する動画を視聴してから参加しました。
2022 年 1 月 25 日 東京都	【オリエンテーション】【ウェビナー・質疑応答】 1. 自己紹介（グループ別） 2. 日本理解講義・質疑応答 「日本の社会と文化」 講師：アンドラディ　久美氏 3. グループ別交流	日本理解講義では、多くの参加者が熱心に聞き入っていました。「宗教や人種の違いによる対立はないですか」「日本にはなぜチップがないのですか」など日本に対してより深く知ろうとする多くの質問がありました。プログラム初日でしたが、参加者から日本のことを積極的に学ぼうとする姿が見られました。グループ別交流では、参加者がそれぞれ発言し、互いを知ろうとする雰囲気が生まれました。グループごとにリーダー、サブリーダーを選出し、選出された方は積極的に発言されていました。
2022 年 1 月 26 日 東京都台東区	【ウェビナー・視察】 「和食の魅力ツアー」 協同組合浅草商店連合会 1. ビデオ視聴：NHK「新日本風土記」浅草商連出演 2. プレゼンテーション：浅草の紹介 協同組合浅草商店連合会　西山　繁夫氏 3. 和食店舗の紹介 茶寮一松　宮代　清子氏 桜鍋中江　中江　白志氏 駒形どぜう　渡辺　隆史氏 4. 各店舗の店主との交流会 5. ライブ中継：浅草仲見世・浅草寺・浅草神社	プログラムはじめに浅草における問題への取組みをとりあげた NHK 番組のビデオを上映しながら、浅草商店連合会より、観光、芸能、職人、仲見世、浅草寺など浅草の魅力や歴史的背景について紹介を受けました。次に歴史ある老舗和食店舗の店主による店舗紹介・グループに分かれた交流会を行いました。参加者からは、「古い建物を維持しながら経営で気を付けることは何がありますか」「馬肉を使った料理は、他の食材に比べて高価ですか」などビデオや写真を見て感じた質問を多くいただきました。最後のライブ中継では、浅草仲見世から浅草寺境内、浅草神社まで中継で繋いで紹介され、短い時間ながら、参加者から 150 件ほどのコメントが寄せられ、オンライン上でありながらも楽しく賑わい、おおいに盛り上がったプログラムとなりました。

2022 年 1 月 27 日 宮城県仙台市	【自治体訪問、交流】 交流先：宮城県仙台市 1. 講義、質疑応答 「Travel to Sendai」 仙台市概要紹介　仙台市交流企画課国際交流員　タイラー・カールソン氏 2. 講義、質疑応答 「スマートシティ実行計画～泉パークタウン～」 仙台市都市計画部　参事　菅原　洋二氏 3. 代表参加者から挨拶、記念撮影	前半の講義の講師がアメリカ出身でしたので、外国人が知りたい内容が盛り込まれていて、参加者は大変興味を持って聞き入っていました。仙台の魅力や仙台に住んでいる理由、東日本大震災後の仙台市の対応、七夕祭りの時の特別な食べ物など、参加者から多くの具体的な質問があり、大変活気ある講義になりました。 後半のスマートシティに関する講義では、参加者は日本の高い技術だけでなく、環境や個人情報保護、高齢者とテクノロジーにも高い関心を示していました。「仙台市のこの取り組みは日本の他の都市でも展開されるのか」「個人情報が洩れる心配は無いのか」「高齢者が新しい技術を使いこなせるのか」「太陽光以外に石油などの資源は使うのか」など多岐に渡る多くの質問がありました。
2022 年 1 月 29 日 東京都	【ワークショップ（報告会準備）】 1. グループに分かれてアクション・プランの作成 2. 報告会に向けた発表準備	2 グループに分かれ、プログラムを振り返りながらアクション・プランを作成し、翌日の報告会に向けて発表の準備を行いました。
2022 年 1 月 30 日 東京都	【報告会】 1. グループプレゼンテーション 2. 講評 アンドラディ　久美氏 3. 記念撮影	前日準備したアクション・プランを基に発表を行いました。両グループともに、とても堂々と発表を行いました。

２．記録写真

	
2021 年 10 月 6 日【日本文化：折り紙体験】	2021 年 10 月 6 日【日本文化：折り紙体験】

	
2021 年 11 月 2 日【学校交流】 日本側から阿波踊りについて発表する様子	2021 年 11 月 2 日【学校交流】 フィリピン側から食べ物について発表する様子
	
2021 年 11 月 2 日【学校交流】 意見交換をする様子	2021 年 11 月 2 日【学校交流】集合写真
	
2022 年 1 月 25 日【日本概要講義・質疑応答】	22022 年 1 月 26 日【浅草視察】ライブ中継
	
2022 年 1 月 27 日【仙台市訪問、地域概要紹介】	2022 年 1 月 30 日【報告会】 プレゼンテーションの様子

３．参加者の感想（抜粋）

◆ 参加社会人

・とても楽しいプログラムでした。日本文化にとても興味があるので、このようなプログラムをもっと実施してほしいです。ありがとうございました。
・折り紙を知るには１時間では足りなかったです。とても楽しくて時間が経つのも忘れてしまうほどで、もう終わってしまうのかという感じでした。１時間半くらいのプログラムにしてもらえると嬉しいです。

◆ 参加高校生

・素晴らしい経験になりました。日本の高校生との交流はとても楽しかったです。唯一の問題は言葉の壁ですが、これはもっともなことだと思います。言葉の壁はありましたが、このイベントに参加できてとても楽しかったです。このような機会を下さり、心より感謝しています。
・私は日本の高校生に対し恥ずかしがってしまいましたが、楽しかったです。日本の高校生もシャイな人が多かったので、次の機会は、ぜひ遠慮せずにもっとフィリピン側に質問して欲しいと思います。
・オンラインによるプログラムは、日本とフィリピンなど他国との関係を強化するすばらしい方法です。日本の国と文化をより知るための機会が得られます。
・プログラムから多くの学びがあり、また楽しいものでした。他の都市についてももっと知りたいです。

４．受入れ側の感想（抜粋）

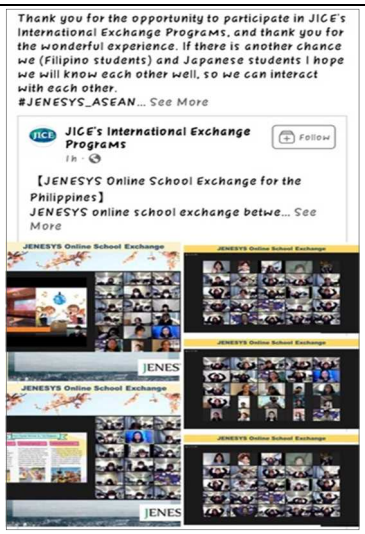
◆ 講師

・通訳の方、準備に関わった方のご尽力で、十分に国際交流をはかる講習が実施できたと考えます。感謝します。
・参加者から多くの質問をいただきました。対面の講義とは異なり、受講生が理解している様子がわからないオンラインの講義では、できるだけ丁寧に講義をしたいと思いました。

◆ 視察先担当者

新型コロナウイルス感染症の影響で外国との行き来ができない中、国を超えた交流や人材の育成を進めるプランに共感しました。初めての経験でしたが、時間配分や内容を改善してさらにより良い内容にしていきたいと思います。皆さん熱心に聴講して頂き嬉しく思います。

５．参加者の対外発信、報道事例等

<table>
<tr>
<td> 
</td>
<td> 
</td>
</tr>
<tr>
<td>2021 年 10 月 6 日（Facebook）
今日の折り紙体験はとても楽しかったです。特に折り鶴は良かったです。楽しい上に学びも多くありました。</td>
<td>2021 年 10 月 6 日（Facebook）
今日の素晴らしい体験プログラムを提供下さった沓名先生と JICE に感謝します！先生はとても親切で、折り紙動画のリンク先を共有下さいました！どうもありがとうございます！
この体験は、私の日本語教室だけでなく社会科の授業でも取り入れていけると思います。私の楽しいという思いと同じくらい、生徒も楽しんでくれると思います！</td>
</tr>
<tr>
<td> 
</td>
<td> 
</td>
</tr>
<tr>
<td>2021 年 11 月 2 日（Facebook）
2021 年 11 月 2 日、風の強い日でした。私たちは皆、徳島の高校生に会って互いの国や文化について知るこの日を楽しみにしていました。日本の高校生は、私たちの英語が上手なこと、また日本語を一生懸命勉強していることに驚いて</td>
<td>2021 年 11 月 2 日（Facebook）
JICE の国際交流プログラムは素晴らしい経験でした。また次の機会があったら、私たちフィリピンと日本の高校生がお互いをもっと知り、交流を深めたいです。</td>
</tr>
</table>

いました。日本に行けたらどこに行ったらいいか尋ねたら、徳島がいい、楽しくてリラックスできる場所だから、と教えてくれました。また皆と交流したいです。このプログラムを実現してくださったすべての関係者の皆さんにお礼を伝えたいです。“ありがとうございます！”JICE の交流プログラム、ありがとうございます！	
	
2021 年 11 月 2 日（徳島県立徳島商業高等学校 HP）一般財団法人日本国際協力センターJICE の協力を得て、ビジネス探究科の生徒がフィリピンの Sergio Osmena Sr. High School の生徒とオンライン交流を行いました。この日のために、生徒達は伝えたい内容を英語でまとめて動画を作成するなど、多くの時間をかけて準備をしてきました。 プレゼンテーション発表として、まず徳島商業から「学校生活」「遊び」「徳島の文化」「食べ物」の４つのテーマについて紹介をしました。次に、フィリピンの高校から「自然」「人物」「観光地」「食べ物」「学校生活」等について、画面に英文を表示して、丁寧でわかりやすい説明がありました。その後、１０グループに分かれて４つのテーマ「アニメ」「将来の夢」「友情」「勉強」についてディスカッションをしました。 生徒からは「自分達ががんばって作ったプレゼ	2022 年 1 月 28 日（東京新聞） 東南アジア諸国連合（ASEAN）地域などの若者に日本の産業などを学んでもらう交流プログラムの一環で 26 日、台東区浅草から、食の魅力を伝える講座の配信が行われた。浅草商店連合会の西山繁夫理事（62）が講師役を務めた。 プログラムは、コロナ禍で国際的な人の往来ができない中でも、海外の若者に日本のことを知ってもらおうと、一般財団法人日本国際協力センター（新宿区）が企画した。 7 日間のプログラムの 2 日目となるこの日は ASEAN 諸国と東ティモールから、高校生～30 代の社会人計約 200 人がオンラインで参加。浅草にいる西山さんから話を聞いた。 西山さんが浅草神社や浅草寺の縁起、三社祭や仲見世のにぎわいなど浅草の魅力をスライドや映像で紹介。雷門から仲見世を通り、浅草寺境内までを実際に歩く「バーチャルツアー」も実

ンをメモをとりながら一生懸命見てくれていたのがうれしかった」「フィリピンの観光地や食べ物、大統領のことなどを詳しく説明してくれて、フィリピンの魅力が伝わった」「準備しているものだけでなく、その場で考えて言葉を返して会話ができるようになりたい」などの感想が聞かれました。前向きにコミュニケーションをとって相手を理解しようとする姿勢が見られ、有意義な交流となりました。	施した。また、浅草に店を構える老舗料理店 3 店の店主と、受講生とのオンライン交流も行われた。 講座を終えた西山さんは「画面越しだが、受講生の日本への思いが感じられた」と話した。

６．最終報告会でのアクション・プラン発表

 	「文化普及プロジェクト」 ■ 実施方法： （ネットに散らばる日本社会、日本人に関する）ソーシャルメディア、記事、ニュース、ゴシップをネットから集めて整え、ネット上で発信します。この方法を用いることで、容易にデータを収集・共有することができ、より多くの人に情報共有が可能となります。 ■ 実施方法： Canva.com を利用してインタラクティブなインフォグラフィックスを創り、それを Instagram や Twitter、Facebook に作ったグループページで共有します。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター (JICE)